

重点要望事項

■北海道開発予算等の総額確保

道民の命と暮らしを守る「防災・減災、国土強靱化」や、安全・安心な社会資本を次世代につなぐ「インフラメンテナンス」、道民生活や社会活動を支える「持続可能な社会・経済の形成」などに必要な社会資本整備を着実に推進するため、令和6年度の北海道開発予算等について総額を確保すること。

■防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策の推進

災害などから、国民の生命・財産・暮らしを守るため、「5か年加速化対策」の着実な推進に必要な予算を確保するとともに、改正法に基づき国土強靱化実施中期計画を定め、継続的・安定的に国土強靱化の取組を推進すること。

防災・減災、国土強靱化

日本海溝・千島海溝沿い巨大地震による北海道の被害想定

《人的被害》
約15万人

《建物被害》
約13万棟

※日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震の被害想定について（北海道 令和4年7月）

災害に屈しない強靱な国土づくりをより強力に推進

- 流域治水の推進
- 災害に強い国土幹線ネットワークの機能確保
- 災害に強いまちづくりの推進

インフラメンテナンス

多くの施設で老朽化対策が遅れている

《対策が必要な橋梁数》
約3,100橋

※道路メンテナンス年報(令和4年8月)

予防保全への本格転換を図り、計画的な老朽化対策を推進

- 老朽化対策予算の確実な確保
- 長寿命化や維持管理に係る制度の創設や財政支援の充実・強化

持続可能な社会・経済の形成

北海道の道路ネットワークは、多くの未整備区間が残されている

《高規格道路の開通率》
66%

※(旧名称)高規格幹線道路の延長より集計。令和5年3月31日時点

観光や物流、まちづくり等の地域経済を支えるインフラの強化が不可欠

- 高規格道路等ネットワークの整備促進
- 除排雪に必要な財政支援の充実・強化
- 地域の特性に応じた魅力的なまちづくりの推進

社会資本整備にあたっては「ゼロカーボン北海道の実現」と「デジタル社会の実現」に向けた取組を横断的に推進

ゼロカーボン北海道の実現

家庭部門、運輸部門で二酸化炭素排出量の割合が全国に比べ高い状況

ゼロカーボン北海道の実現に向けた取組を推進 (GX)

- 住宅・建築物の脱炭素化の推進
- 環境負荷の少ない交通・物流基盤の構築
- 吸収源対策と気候変動の適応に関する取組の推進

デジタル社会の実現

建設産業の高齢化が進行しており、将来的な担い手不足が懸念

デジタル技術活用による効率化・省力化の推進 (DX)

- 建設現場における新技術の活用による生産性の向上
- 道路除雪における技術開発の推進
- 施設管理や災害時におけるデジタル化の推進

我が国を取り巻く環境変化への対応

- ◆食料安全保障の強化
- ◆国土強靱化

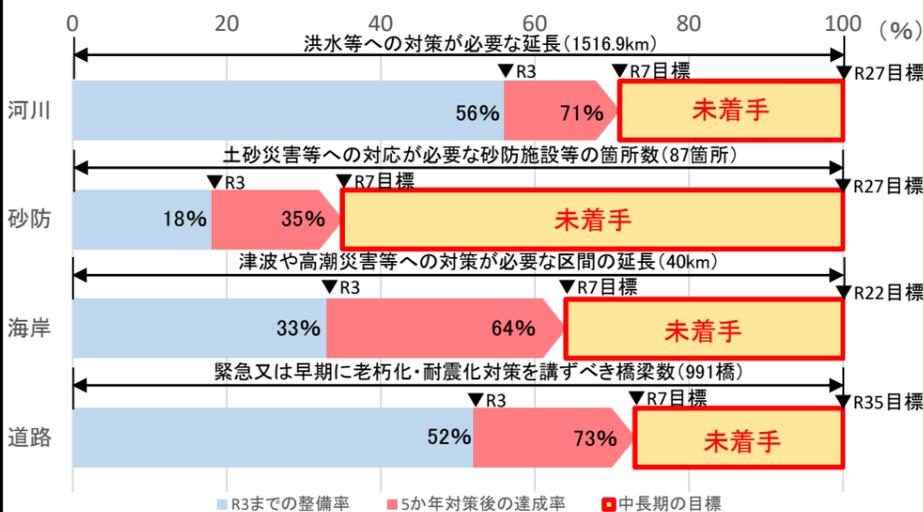
我が国への貢献

新しい資本主義の加速

- ◆観光立国の実現
- ◆2050年カーボンニュートラルの実現 (エネルギー×デジタル)

防災・減災、国土強靱化

「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に関する北海道の主な中長期目標



5か年加速化対策の推進・予算の確保

5か年加速化対策後も早期対策が必要

流域治水の推進

▼糠平ダム再生事業の早期着手 (上士幌町)

▼豊平川流域治水プロジェクト2.0 (札幌市)

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 (気候変動を踏まえた治水計画への見直し)

- 河道掘削の推進
- 洪水調節機能の増強 など

インフラメンテナンス

橋梁の計画的な老朽化対策の推進



老朽化した橋梁を架け替え、橋梁の機能回復を図る。

妹背牛橋 (妹背牛町)

健全性の診断においてIV (緊急措置段階) と判定されている橋梁



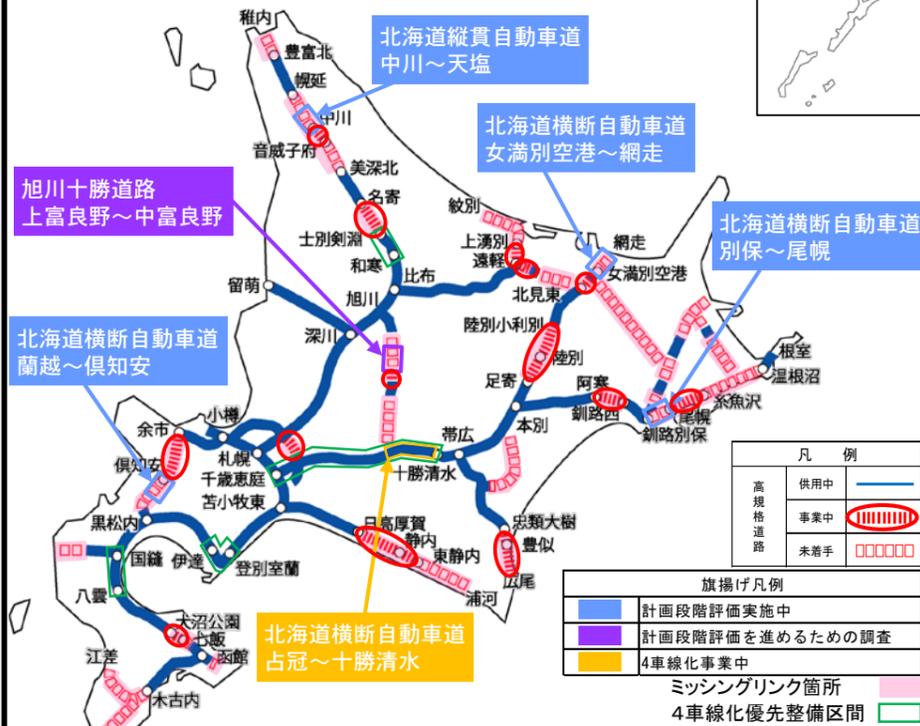
市道鷹泊三合沢線 (三合沢線橋) (深川市)



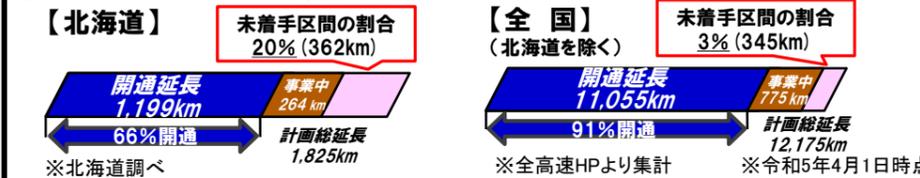
村道中島公園線 (中島橋) (音威子府村)

持続可能な社会・経済の形成

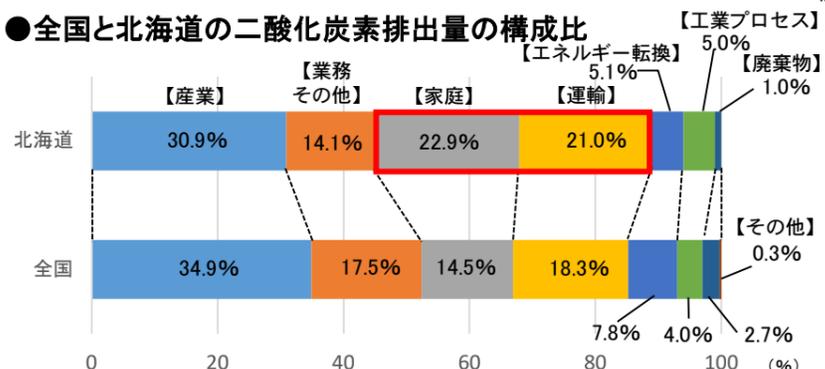
高規格道路網の整備促進



北海道の(旧名称)高規格幹線道路の整備状況



ゼロカーボン北海道の実現



公共建築物におけるZEB化・脱炭素化の推進

徹底した省エネルギー化と再生可能エネルギーの導入促進

Nearly ZEB

北海道消防学校 (イメージ図)

エネルギー消費 79% 削減

ZEB Ready

古平町中心拠点誘導複合施設 かなえーる

エネルギー消費量 56% 削減

公営住宅を活用した地域の脱炭素化の推進

エネルギーの地産地消に取り組んでいる市町村と連携したゼロカーボンのモデルとなる道営住宅を整備予定 (鹿追町など)

道営住宅

地域材活用

バイオガスプラント・新電力会社

電力購入

電力供給

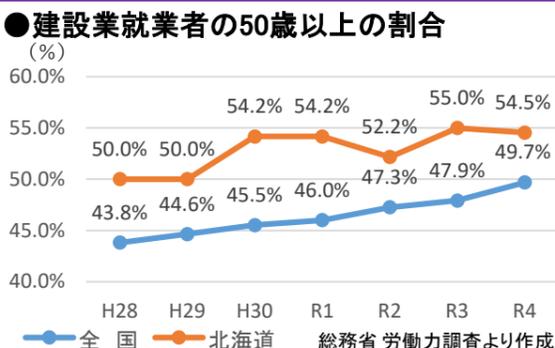
北海道インフラゼロカーボン試行工事の推進

工事用照明にLED照明を活用

受注者が脱炭素に資する取組を工事現場で実施した場合、「工事施工成績評定」で加点評価する。

機関名	件数 (R4実績)
北海道	1,484件
開発局	1,249件
札幌市	579件
合計	3,312件

デジタル社会の実現



担い手の育成・確保に向けた取組



道路除雪におけるデジタル技術の活用による省力化

前方検知エリア

障害物位置

積雪前の障害物の状況を確認しながら除雪作業が可能

施設管理や災害時におけるデジタル化の推進

【従来】路面性状測定車による点検

【新技術】スマートフォンを用いた点検や、舗装の健全性診断にAIを活用

コスト削減と効率化を目指しAIを活用

▲パトロール車両に設置したスマートフォンの加速度計を用いて平坦性を算出

▲撮影動画を基に、AIによる解析・帳票自動出力

